

# 橋本市で行っている地域づくり活動について

## 【分野別】

## 情報発信・共有

事業名	市の魅力発信事業
部課室名	総合政策部秘書広報課
事業概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・市の魅力を発信する紙芝居を作成し、それを動画にして配信している。また、一部の動画については英語版にして動画配信を予定している。</li><li>・世界遺産に登録された黒河道のガイドマップ(冊子、日本語版と英語版)を作成した。</li><li>・市の魅力である子育て環境が良い事をPRするべく、はぴもと(子育て支援情報サイト)への記事や写真を投稿してもらい、掲載している。</li></ul>
効果	<ul style="list-style-type: none"><li>・中学生の市民目線での魅力発信ができ、見る人の興味を得られる。さらに外国の方へも情報発信ができる。</li><li>・高校生有志の活動の場を広げ、作り手の郷土への愛着心向上へと繋がる。また外国人ハイカーに役立つものとなった。</li><li>・子育て世代が参加することで子育て世代に興味を持っている内容にでき、また子育て世代に愛着を持ってもらえる。</li></ul>
連携団体等	<ul style="list-style-type: none"><li>・市内中学校美術部、市民からの応募者、橋本高校有志</li><li>・橋本高校有志</li><li>・ままりんぐ・市民</li></ul>
連携団体等の役割	それぞれの目線からみた市の魅力を発見し、魅力発信のためのコンテンツに変換する。(発信は市で行なっている)

事業名	広報紙掲載記事や Facebook 記事への協力
部課室名	総合政策部秘書広報課
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の方に、特集ページや子育てについてのインタビューをお願いしている。</li> <li>・市内の高校生にお願いし、駅前の清掃活動をした等高校生の活動に関する記事を提出いただき、Facebook に掲載している。</li> </ul>
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の方に寄り添った記事となり、伝わりやすく親近感が持てる記事となる。</li> <li>・高校生の活動を高校生の目線で記事にするため、若い世代の共感を得やすい記事となる。</li> </ul>
連携団体等	市民の方々、市内高校生
連携団体等の役割	取材への協力や市民・高校生目線の感想や回答、記事を出していただく。

事業名	区・自治会を通じたの広報配布
部課室名	総務部総務課
事業概要	区・自治会を通し、広報を配布してもらう。
効果	区・自治会より広報を配布することにより、地域の繋がりをもつことができる。
連携団体等	橋本市区長連合会、各区、自治会
連携団体等の役割	広報配布を通じて、区民とコミュニケーションを図る。

事業名	区長会連合会だよりの発行
部課室名	総務部総務課
事業概要	年1回、区長会連合会だよりを発行する。
効果	年1回の区長会連合会だよりを発行、各区・自治会活動を紹介することにより、加入促進を行う。
連携団体等	橋本市区長連合会
連携団体等の役割	各区・自治会活動記事の原稿の作成

事業名	はしもとC a f eミーティング
部課室名	総合政策部政策企画室
事業概要	各部がそれぞれに抱える課題の解決に向けたテーマを設定し、原則月一回のペースで、ワークショップ形式などを取り入れ、お茶を飲みながら少しリラックスした雰囲気、市民と職員の情報交換、情報共有の場として開催している。
効果	各部で直接市民の声を聞くことができ、いただいた意見の中で各部で採用できるところは採用しているため、市民の声を市政に反映することができる。
連携団体等	市民、庁内各部
連携団体等の役割	市民・行政お互いの情報交換、情報共有。Café ミーティングの開催、準備、市政への反映の検討等。

## 危機管理・災害・防犯対策

事業名	各自主防災会等への訓練参加
部課室名	危機管理室
事業概要	各地区の自主防災会での訓練に参加し、講和や啓発等を行う。
効果	市民一人ひとりの防災知識及び防災意識の向上並びに地域防災力の強化に繋がる。自助及び共助の意識を醸成する。
連携団体等	各自主防災会
連携団体等の役割	自主防災会会員（市内）への防災意識付け及び共助を強化することの実践の役割

事業名	橋本市地域防災訓練の実施
部課室名	危機管理室
事業概要	毎年一回、橋本市を4地区に分けて防災訓練を実施している。
効果	地域の防災力強化及び防災関係機関との連携強化ができる。
連携団体等	自主防災会、消防本部、消防団、警察、自衛隊、和歌山県、河川国道事務所他
連携団体等の役割	本市被災時の災害応援並びに復旧復興のためのシュミレーション

事業名	橋本市自主防災組織連絡協議会と連携した活動
部課室名	危機管理室
事業概要	橋本市自主防災組織連絡協議会と連携し、防災意識・知識の向上を図る講演等を行う。また、連絡協議会が主催する防災訓練等へ参加する。
効果	自主防災会の相互連携の強化並びに積極的な防災活動の向上による災害時の被害の軽減を図る。
連携団体等	橋本市自主防災組織連絡協議会
連携団体等の役割	各自主防災会の防災力向上のために、防災知識を各自主防災会に広める。また、自主防災会間の連携強化を図る。

事業名	「くらし応援隊養成講座」
部課室名	市民生活部生活環境課
事業概要	高齢者の消費者被害を防ぐために、地域で自主的に啓発活動を担える人材育成。平成 28 年度末現在 講座受講者数 105 人 内、くらし応援隊登録者数 57 人。
効果	地域での見守り活動を促進し、コミュニティの活性化につながる。
連携団体等	NPO法人消費者サポートネット和歌山
連携団体等の役割	人材育成支援

事業名	消費者啓発出前講座
部課室名	市民生活部生活環境課
事業概要	地域コミュニティの場を利用し、消費者被害の未然防止・拡大防止のために、市民自らの消費者力を高めるため、また、地域における消費生活の安全のための啓発を行なう。
効果	行政と地域との交流により、互いの理解につながる。消費者被害の防止
連携団体等	自治会、老人会、民生・児童委員、社会福祉協議会、高齢者サロン等
連携団体等の役割	情報共有、情報発信等を通し、注意喚起を行なう。 「気づき」を相談窓口につなぐ役割を担う。

## 地域コミュニティ・公共交通

事業名	区・自治会組織の機能強化
部課室名	総務部総務課
事業概要	地域の問題が多様化しているため、区・自治会組織の機能強化を図る。
効果	地域の問題が多様化する中、区・自治会組織の機能強化することにより、行政頼みでなく住民一人ひとりが参加する意義・楽しみを感じ、自ら地域の課題に取り組む姿勢を育むことができる。
連携団体等	橋本市区長連合会、各区・自治会
連携団体等の役割	区・自治会組織機能の更なる強化

事業名	コミュニティバスの運行
部課室名	総務部総務課
事業概要	市内公共交通の1つとして市が運行する交通機関。主に交通空白地域・交通不便地域をカバーする役割を担う。
効果	交通空白地域・交通不便地域の市民の交通手段としての重要な役割を果たしている。しかし、コミュニティバスの運行には多額の公費負担が必要なため、今後も運行を継続するためにはより効率的で効果的な見直し等の取組が必要である。
連携団体等	橋本市生活交通ネットワーク協議会
連携団体等の役割	各単体等の情報共有・連携を図りながら、市民生活の基盤となる公共交通の維持改善を図る。

## 福祉・健康

事業名	地域包括ケアシステムの構築
部課室名	健康福祉部いきいき長寿課
事業概要	団塊の世代が75歳以上となる2025年をめどに重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制を構築する。
効果	公的な仕組み「共助」と「公助」による支えだけでなく、自らを支える「自助」とお互いを支える「互助」による支えが重要となり、住民自身も地域の重要な支え手になることができる。 また、地域・企業・学校・NPO・行政などの多様な主体同士で情報の共有や、関係者間のネットワーク化を通して、つながりが生まれる。地域住民自ら地域課題を考え課題解決に向けた取組を進めることで、「我がこと」として自分たちの未来像を考えることができる。
連携団体等	市全体
連携団体等の役割	助け合いの仕組みづくりや情報共有。

事業名	介護予防教室（出張講座）
部課室名	健康福祉部いきいき長寿課
事業概要	希望団体に年間4回を上限とし、介護予防教室を実施。
効果	介護予防に関する内容だけでなく、高齢者が知りたい内容を柔軟に実施することで学習意欲が高まり、生きがいづくりにつながる。
連携団体等	警察、生活環境課、民間企業、歯科衛生士、栄養士等
連携団体等の役割	各団体の希望する内容に沿った説明を行う。

事業名	生活支援コーディネーター・橋本市生活支援協議体の設置
部課室名	健康福祉部いきいき長寿課
事業概要	いきいき長寿課、政策企画室、橋本市社会福祉協議会、さわやか福祉財団で高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進するために生活支援協議体設置に向けた勉強会を6回開催（戦略会議）。※戦略会議は今後も継続開催。また、平成28年12月より3回にわたり市民向けの「これからの地域づくりを考える勉強会」を、さわやか福祉財団の支援により橋本市社会福祉協議会と開催。3月29日に橋本市全域の関係者がネットワークを通して助け合い・支え合いの地域づくり活動を創出・充実する組織として生活支援協議体(第1層)を設置「愛称：たすけ愛♡はしもと」。市民への事業啓発についても行っている。
効果	地域・企業・学校・NPO・行政などの多様な主体同士で情報の共有や、関係者間のネットワーク化を通して、つながりが生まれる。地域住民自ら地域課題を考え課題解決に向けた取組を進めることで、「我がこと」として自分たちの未来像を考えることができる。
連携団体等	公益財団法人さわやか福祉財団、社会福祉協議会（生活支援コーディネーター）、政策企画室等
連携団体等の役割	第2層協議体(概ね区長会単位)や第3層協議体(区・自治会単位)など助け合い・支え合いの組織発足へのバックアップ。

事業名	介護教室実行委員会
部課室名	教育委員会隅田地区公民館
事業概要	高齢化社会に伴う介護についての勉強会等、実行委員が中心となり企画実施。特に事業への参加の声掛けは、実行委員が中心となり近隣の方へ行う。
効果	公民館からの一方的な発信ではなく、実行委員が地域で活動することにより、より広く情報提供が出来る。又、実行委員自身も『介護全般』に対してのスキルアップが図られている。
連携団体等	介護教室実行委員会
連携団体等の役割	企画実施、広報活動

事業名	げんきらり～自主運営教室、地域ふれあいサロン、老人クラブ
部課室名	健康福祉部いきいき長寿課
事業概要	<p>① げんきらり～自主運営教室 市主催の介護予防体操教室卒業生が中心となり、歩いて行ける範囲で各地区の集会所等で地域住民主体の介護予防教室を実施</p> <p>② 地域ふれあいサロン 地域の高齢者が気軽に集い交流を深め、また地域の人たちとのふれあいの輪を広げることで、つながりを深める自主活動の場</p> <p>③ 老人クラブ 健康増進、教養の向上を目的とした活動や社会奉仕、地域交流を行い、お互いの親睦や地域社会との交流を深め、地域福祉の向上につとめている。</p>
効果	定期的・継続的に参加できる場所があることで閉じこもり予防や介護予防になる。また、主体的に運営に参画することでやりがいや生きがいを持つことができ、地域内での新たなコミュニケーションが生まれることで高齢者が元気になる。
連携団体等	地域住民、自治会、民生委員児童委員、老人クラブ、げんきらり～体操指導員、市老人クラブ連合会、社会福祉協議会
連携団体等の役割	地域住民への参加呼びかけ。参加者であり主宰者にもなる。

事業名	各地区公民館での健診事業
部課室名	健康福祉部健康課
事業概要	各地区公民館で健診事業を行う。
効果	保健事業の充実（生活習慣病予防、がん予防・がん対策）
連携団体等	各地区公民館
連携団体等の役割	健診会場の提供、受診者の募集

事業名	健康についての出前講座（随時）
部課室名	健康福祉部健康課
事業概要	地域から要請があった場合、出前講座として保健師が出向き、健康について地域の方に情報提供を行う。
効果	健康づくりの普及啓発、生活習慣病予防に繋がる。
連携団体等	各自治会・市内事業所等
連携団体等の役割	受講者の募集、会場の確保・健康づくり啓発

事業名	ウォーキング事業（月1回）
部課室名	健康福祉部健康課、健康福祉部保険年金課
事業概要	生活習慣病の予防及び健康増進など、健康づくりをサポートするため、市内コースを約1時間かけて歩く。初心者を含めた誰でも参加できるイベントであり、7月・8月を除く毎月第3金曜日に実施。
効果	ウォーキングによる市民の健康増進・生活習慣病予防
連携団体等	ウォーキングボランティア
連携団体等の役割	事業の運営は、ウォーキングボランティアと橋本市が協働で実施。ウォーキングボランティアの方々には、コースの選定・下見、ウォーキング当日における運営及び参加者の安全な誘導等にご協力をいただく。

# 教育

事業名	市内小・中学校に学校運営協議会の設置 各学校で地域と連携した教育活動 ふるさと学習副読本の作成
部課室名	教育委員会学校教育課
事業概要	市内小・中学校に学校運営協議会を設置する。 各学校で地域と連携した教育活動を行う。 作成したふるさと学習副読本を学校で使用し、自分たちの地域を見直してもらう。
効果	地域住民及び保護者の学校運営の参画の促進や連携を強化し、学校と地域が一体となって子供たちを育む。
連携団体等	社会教育課、市内小・中学校
連携団体等の役割	連携団体（学校）が主体となって事業を展開する。 当課はその支援にあたる。

事業名	共育コミュニティ事業
部課室名	教育委員会社会教育課
事業概要	「人が学びあい、共に育むまちづくり」を目指し、地域活性化のため地域の力を学校に、学校の学びを地域に広げる「結び」の役割を担うような共育コミュニティを各中学校区に設置する（現状4地区：高野口中学校区、紀見東中学校区、隅田中学校区、旧学文路中学校区）。
効果	学校、地域相互の活性化、子どもたちの豊かな成長に繋がる。
連携団体等	学校教育課、市内小中学校、市内園、各公民館、各児童館、各子ども館
連携団体等の役割	学校教育課が担当している学校運営協議会と共育コミュニティは相互に補完しあう役割がある。共育コミュニティ事業を推進・運営するために、公民館、児童館、子ども館など地域交流の拠点となる公共施設と連携する必要がある。

# 子育て

事業名	「いのちを育む授業」
部課室名	健康福祉部健康課
事業概要	安心して子育てできる環境づくりを目指し、その一環として、全小・中学校を対象に毎年実施。
効果	児童に対しては自己肯定感や自己・他者を大切にする気持ちを育み、保護者に対しては日々の子育てを振り返るきっかけとなり、これから迎える思春期の児童に対応するための心構えができる。また、本授業を実施するようになって、10代（特に高校生）の妊娠が減少。
連携団体等	母子保健推進員、ヘスティア、ほっとシッター、各地域公民館、教育委員会（学校教育課、教育総務課、社会教育課、各小・中学校）
連携団体等の役割	小学校：授業におけるサポート 中学校：①講義（グループワークを含む）②乳幼児との交流とあるが、 ① グループワーク時の男性グループのファシリテーターとして ＜教育委員会（学校教育課、教育総務課、社会教育課）＞ ② 乳幼児交流会の受付、実施、中学生と乳幼児・保護者の橋渡し、 場所の提供と保護者への呼びかけとして協力をいただいている ＜母子保健推進員、ヘスティア、ほっとシッター、各地域公民館＞

事業名	専門職による出前講座・子育て相談
部課室名	健康福祉部健康課
事業概要	各地区にある子育て支援センター、親子サークル等に参加している保護者に向けて保健師や管理栄養士、歯科衛生士等を派遣し、子育て相談に応じている。
効果	子育ての基本知識を学ぶことができる。保護者の不安を解消し、安心して子育てができる。
連携団体等	子育て支援センター、親子サークル参加保護者、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等
連携団体等の役割	専門職による子育て支援（正しい知識の普及・啓発・仲間づくり）

事業名	産前産後の早い時期からのきめ細やかな支援
部課室名	健康福祉部健康課
事業概要	安心して子育てできる環境づくりのひとつ、妊娠届出時の保健師による対応を徹底する。医療機関との連絡会の開催等。
効果	支援の必要な妊婦を早期に把握し、支援につなげることにより、今後起こりえる問題を予防できる。
連携団体等	産婦人科・医院(医療機関)
連携団体等の役割	支援の必要な妊産婦に対する情報共有および支援 母子保健連絡会における方向性の統一、必要に応じてケース会議の開催

事業名	子育て世代包括支援センターの業務・啓発
部課室名	健康福祉部健康課
事業概要	「橋本市子育て世代包括支援センター」を健康課内に設置し、メールや電話・窓口による子育て相談に応じている。今後も子育て支援のための地域づくりに励む。
効果	子育てに関するどんな相談でも気軽に相談できる。相談後、必要な支援に早期につなげられるので、問題が大きくならないうちに対応できる。 また、センターの啓発を行い、多くの関係機関と連携しておくことで、困ったことがあった時に、どこに相談すればよいか啓発してもらえる。
連携団体等	子育て支援センター、各地区公民館館長会・主事会、ヘスティア、母子保健推進委員会、民生委員・主任児童委員理事会、橋本市女性会議、市内医療機関、歯科医院等
連携団体等の役割	子育て世代包括支援センターの啓発

事業名	乳幼児学級実行委員会
部課室名	教育委員会隅田地区公民館
事業概要	乳幼児とその親、活動をサポートする先輩ママたちが公民館に集い、子育てについて話し合いや交流の場の提供を行う。
効果	子育てが一段落した人や、メンバーのスキルを活かした活動が、子育て真っ最中の家庭の応援をしている。
連携団体等	乳幼児学級実行委員会、
連携団体等の役割	企画、運営、実施にいたるまでのサポート。

事業名	ファミリーサポートセンター事業
部課室名	健康福祉部こども課
事業概要	子育て家庭を対象に育児の援助を受けたい方と援助を行いたい方が会員となり、お互いの子育てを支え助け合う活動。市より、特定非営利活動法人「育夢学園」に委託して実施。利用例として保育園・幼稚園の送り迎え、冠婚葬祭、買い物、通院などの一時的な預かり、就労にかかる保育、子育て中のリフレッシュなど。
効果	① 子育て支援を受けることにより、就業助成の勤務時間の確保により安定した雇用につながる。 ② 各家族化や地域のつながりが希薄になった現状の中、子育て中の保護者が孤立する傾向にあるが、提供会員との交流や保護者自身のリフレッシュになっている。
連携団体等	特定非営利活動法人「育夢学園」
連携団体等の役割	① 提供会員と依頼会員の登録をし、依頼会員のニーズに合わせたマッチングを行う。 ② 提供会員のスキルアップを目的に講習会や研修の場を提供し、それぞれの思いを話せる交流会等を実施し、相互の人間関係を築く役割を担う。

事業名	子育て支援センター事業
部課室名	健康福祉部こども課
事業概要	妊娠中から育児に関する不安を解消するためのサポート（子育て支援）拠点。親子の交流や遊びの場を提供。市内に6箇所。
効果	子どもやその保護者、妊婦などを対象に子育てについて相談したり、参加者同志の親子で交流できる場を提供することで、不安の解消や仲間づくりにつながる。
連携団体等	高野口・すみだ・橋本・応其こども園、あやの台チルドレンセンター、特定非営利活動法人「橋本おやこNPO」
連携団体等の役割	NPO 法人や、こども園が開設することで有識者や経験者により、子育てに不安を持つ保護者の相談にのったり、適切なアドバイスを提供。相談内容によっては、子育て包括支援センターをはじめ関係機関につなぐ。

## 観光・イベント

事業名	世界遺産高野参詣道「黒河道」トレッキング 橋本市の観光ガイド業務、語り部 菊花展 桜まつり 紀の川橋本SUMMERBALL 橋本市における観光振興事業（プロモーションなど）
部課室名	シティセールス推進課
事業概要	世界遺産に追加登録された「黒河道」を活用したイベントを開催。 市内の観光地・観光施設のガイドを行う。 菊の鑑賞及び表彰等。 桜開花時期に合わせてイベント開催。 紀の川橋本SUMMERBALLの実施。 地域における着地型観光の創設および販売
効果	市の魅力発信となる。地域の方・団体に参加してもらい、地域を盛り上げていくことに繋がる。
連携団体等	世界遺産高野参詣道「黒河道」実行委員会 橋本観光ガイドの会、高野七口再生保存会 橋本市民菊の会 橋本市高野口公園桜まつり実行委員会 紀の川橋本SUMMERBALL実行委員会 設立予定の一般社団法人（DMO）
連携団体等の役割	事業計画、収支予算計画、協力団体等との連絡調整

事業名	みどりのさくらまつり
部課室名	教育委員会紀見地区公民館
事業概要	城山台中央公園に咲く御衣黄桜を鑑賞し、地域の人たちの親睦と交流を図る目的で開催。
効果	地域の魅力の再発見と地域住民の交流を図る。地域の大人たちが模擬店を担当。また、ミニ列車、舞台での演奏など、大人も子どもも共に楽しみ親睦を深める。
連携団体等	紀見地区公民館運営委員会、紀見地区公民館中部ブロック・南部ブロック、自治会、公民館サークル、城山台老人会 ほか
連携団体等の役割	模擬店出店や、事業の準備、進行、片付けなどの協力。

事業名	ふる里よいとこ探しナチュラルブレイク
部課室名	教育委員会紀見地区公民館
事業概要	杉村公園を会場に、自然環境の大切さを学びながら親睦と交流を深め、橋本市の恵まれた自然を将来に残していく価値観の共有化をはかる目的で開催。同時に、共育コミュニティ事業の一環として、地域の大人たちが地域の子どもの成長を見守るきっかけとなるよう「二分の一の成人式」を開催している。
効果	地域の魅力の再認識と、地域の大人と子どもの親睦と交流を図り、共に学ぶ楽しさを共有する。
連携団体等	紀見地区公民館運営委員会、紀見東中学校区共育コミュニティ本部、人権啓発推進委員会、健全育成会、サークル、PTA、学校、紀見地区管内各区、ほか
連携団体等の役割	実行委員会を結成し、企画、準備、進行、各種関係団体の連携、模擬店出店、片付け等の協力。

事業名	観月と邦楽の宴
部課室名	教育委員会紀見地区公民館
事業概要	胡麻生相賀八幡神社に於いて観月会と邦楽の演奏会をおこなう。
効果	伝統文化の継承と伝統芸能の振興を図るとともに、地域財産の再発見と、地域住民の親睦と交流を図る。
連携団体等	紀見地区公民館南部ブロック、公民館サークル、胡麻生区
連携団体等の役割	お団子づくり、企画、準備、進行、片付け等の協力。

事業名	グラウンドゴルフ大会
部課室名	教育委員会紀見地区公民館、紀見北地区公民館、橋本地区公民館（橋本ブロック、菖蒲谷ブロック）、学文路地区公民館、恋野地区公民館
事業概要	公民館サークルの協力により、地域の一般の方も交えて大会を開催し親睦と交流を図る。
効果	地域住民の交流、健康増進に繋がる。
連携団体等	グラウンドゴルフサークル・老人会等
連携団体等の役割	実施に向けての準備・片付け。広報活動と事業参加。

事業名	紀伊見峠「ふるさと展望」
部課室名	教育委員会紀見北地区公民館
事業概要	かごで、仮装で、その他様々なスタイルのチームがエントリー。紀見峠へ登り、自分たちが住む町を見直し、自然で緑豊かなわが町の未来を展望する。かご・仮装エントリーチーム・ふるさとウォーク・模擬店・関所・茶屋・展望所・紙芝居・琴の生演奏・もちまき大会など多数開催。
効果	昔からこの地に住む人々と新しくこの地に住む人々の交流・親睦と健康づくりの場になる。
連携団体等	紀伊見峠「ふるさと展望」実行委員会、区・自治会
連携団体等の役割	実行委員会儀、準備、当日運営

事業名	紀見北 8 区合同夏まつり
部課室名	教育委員会紀見北地区公民館
事業概要	年に一度、地域住民の交流と親睦を図る。ニュータウンであるために近くには神社やお寺がなく、公民館が主催。子どもから大人まで盆踊りや出店で夏の一夜を楽しむ。
効果	住民との交流、実行委員間の親睦が深まり、地域連帯意識が高まっている。
連携団体等	紀見北 8 区合同夏まつり実行委員会、区・自治会
連携団体等の役割	実行委員会儀、準備、当日運営、翌日片付け

事業名	橋本マラソン
部課室名	教育委員会文化スポーツ室
事業概要	ハーフマラソンをメインにしたマラソン大会(運動公園他)。
効果	気軽に走ることを日常生活の中に定着させ、参加者に走ることの「喜び」と「人とのふれあい」を体験してもらうことで、生涯スポーツへの関心と参加意欲の高揚を図ることができる。
連携団体等	実行委員会、体育協会、スポーツ少年団加盟団体、市民・市議・市職員ボランティア等
連携団体等の役割	コース内におけるランナーの誘導、各種事業の企画と実施

事業名	市町村対抗ジュニア駅伝競走大会
部課室名	教育委員会文化スポーツ室
事業概要	小・中学生代表による駅伝競走大会(紀三井寺陸上競技場～和歌山県庁前)
効果	県及び各市町村の活性化に役立てることができ、また、スポーツの振興と青少年の健全育成を図ることができる。
連携団体等	橋本市体育協会、橋本市陸上競技協会、橋本市ジュニア駅伝選手強化委員会、市内各小中学校
連携団体等の役割	大会参加選手の育成、強化

事業名	日本の味伝承講座
部課室名	教育委員会橋本地区公民館
事業概要	日本の味、郷土の味を伝承していくのを目的とし、平成 8 年度より実施（味噌作り、こんにゃく作り）。
効果	手作り体験を通して、味噌作りをはじめだんだんと失われつつある本物の日本の味、食文化を伝える。
連携団体等	地域住民
連携団体等の役割	企画、準備、進行、片付け

事業名	健康一番体操
部課室名	教育委員会橋本地区公民館
事業概要	毎月第 4 火曜日に健康を維持するために体操を行なう。講義と健康体操を実施。
効果	自分の健康は自分で守るため、よく学びよく動き、健康を維持。
連携団体等	地域住民
連携団体等の役割	企画、準備、当日の進行

事業名	うたごえ広場
部課室名	教育委員会橋本地区公民館
事業概要	毎年(年 1 回)秋に実施。昔懐かしのうたごえ広場を再現。懐メロ等を集めた歌集を作成し、そこから曲を選び、ピアノ等の伴奏で行う。
効果	懐かしい曲を皆で唄い、その時間を共有することで、様々な年齢の方の交流を図る。
連携団体等	地域住民
連携団体等の役割	企画、準備、当日の進行、片付け

事業名	盆踊り大会
部課室名	教育委員会橋本地区公民館（橋本ブロック、菖蒲谷ブロック）、高野口地区公民館、学文路地区公民館、隅田地区公民館、恋野地区公民館、山田地区公民館
事業概要	それぞれ盆踊り大会を開催。
効果	幅広い年齢層とその地域、そして地域外から来られた多くの参加者と交流。地域のこども園、保育園などがオープニングに参加、地域の盆踊りの団体なども多数参加され、地域住民と共に大いに賑わっている。模擬店なども出店され行列も出来ている。
連携団体等	橋本地区(橋本ブロック主催、菖蒲谷ブロック主催)、高野口地区、学文路地区、隅田地区、恋野地区、山田地区の各地区運営委員会、その他団体
連携団体等の役割	盆踊りの設営協力や模擬店などの出店協力など。

事業名	秋のハイキング in 国城山（橋本ブロック主催）
部課室名	教育委員会橋本地区公民館
事業概要	橋本を一望できる国城山に登り、自分たちが住む町を見渡し、自然で緑豊かなながわが町を展望する。国城山山上でお参りをし、豚汁を皆で食べ、下山する。
効果	自然とふれあい、参加者との親睦を深めることができる。
連携団体等	橋本地区公民館橋本ブロック
連携団体等の役割	企画、準備、進行、片付け

事業名	夫婦ソフトバレーボール大会（橋本ブロック主催）
部課室名	教育委員会橋本地区公民館
事業概要	地域の幅広い年齢層の方と、ソフトバレーボールというスポーツをすることにより交流を深める。
効果	和気あいあいとほどよい運動が健康に繋がるとともに、地域住民との親睦を深めることができる。
連携団体等	橋本地区公民館橋本ブロック
連携団体等の役割	企画、準備、進行、片付け

事業名	サークル発表会（橋本地区公民館サークル連絡協議会主催）
部課室名	教育委員会橋本地区公民館
事業概要	橋本地区公民館のサークル登録規定に基づき利用団体登録票を提出した36サークルの団体がそれぞれ発表を行う。
効果	サークル同士の連携と交流
連携団体等	橋本地区公民館サークル連絡協議会
連携団体等の役割	企画、準備、進行、片付け

事業名	町おこしコンサート（6月）
部課室名	教育委員会高野口地区公民館
事業概要	地域で活躍している歌手や、やっちゃん踊りの踊り子達と共に歌って踊り、時には高野口地域のクイズを出し、皆で考えるなど交流や見解を深める。
効果	地域で活躍している歌手や踊り子達などを見よう、そしてコンサートを楽しもうと地域の住民や高野口のサークルさん達等が来られ、みんなで盛り上がっていた。クイズでは高野口の歴史や文化等の出題に皆で考えるなど交流や見解を深めていた。
連携団体等	地域の歌手、地域のやっちゃん踊りの団体
連携団体等の役割	皆と歌って踊るために参加者に踊りの説明や掛け声の仕方等、色々な面でご指導いただきました。

事業名	ふれあい年忘れの集い（12月）
部課室名	教育委員会高野口地区公民館
事業概要	図書ボランティアさんの絵本の読み聞かせを聞いた後、参加者や地域の協力ボランティアさん達と一緒に餅つきを行いました。お餅を食べた後は、みんなで一緒にけん玉やこま、めんこなど昔懐かしい遊びを教えてもらいました。
効果	地域で餅つき等のイベントがないため、公民館でこれからも開催を熱望されていた。お餅を美味しく食べ、公民館の運営委員さんからコマやけん玉等を教えて頂き、楽しく遊んでいた。
連携団体等	高野口地区公民館運営委員会、高野口地区公民館図書ボランティア
連携団体等の役割	餅つきの会場の設営や餅つきの準備、餅つきの補助、昔遊びの指導など

事業名	高野口こども議会
部課室名	教育委員会高野口地区公民館
事業概要	高野口の未来を作っていく子どもたちが、どうすれば高野口を住みよい町にできるか、住みよい暮らしができるかを地域の住民たちと語り合い、意見を集約していく場として開催
効果	地域の子どもたちが主体に高野口のこれからを考え、意見を出し、参加者の皆でその意見を集約し、これからの街づくりに生かしてほしいとの願いを皆の前で発表していました。
連携団体等	高野口地区公民館運営委員会、高野口中学校、伊都・伊都中央高校
連携団体等の役割	運営委員さん方は意見が出やすいようにファシリテーターを勤め、中学・高校生は事前に発表する事を模造紙に書いたり、パワーポイントを使って打ち込む等の準備をして発表してくれた。

事業名	総合文化祭
部課室名	教育委員会中央公民館、学文路地区公民館、恋野地区公民館、隅田地区公民館、高野口地区公民館
事業概要	作品の展示および演芸、サークル発表会等
効果	地域文化の向上を図りつつ、交流と親睦を深めることができる。また、サークル活動の成果を発揮できる。
連携団体等	橋本市民総合文化祭実行委員会、学文路地区公民館運営委員会、恋野地区公民館運営委員会、公民館ボランティア、隅田地区公民館文化祭実行委員会、高野口地区公民館運営委員会
連携団体等の役割	実施に向けての準備、片付け。出演・出品要請。広報活動と事業参加。

事業名	かむろ歴史講座
部課室名	教育委員会学文路地区公民館
事業概要	高野街道や黒河道、糸の細道を柱にしたウォーキング講座
効果	地域性の再認識と郷土愛を育み、他地域の方への広報につなげる
連携団体等	地域の語り部のみなさん、学文路地区公民館運営委員会
連携団体等の役割	事業参画と広報活動

事業名	「暮らしの歳時記」、「くらしにハーブを!」、「いとうまし」
部課室名	教育委員会学文路地区公民館
事業概要	地域の農産物を利用した田舎味噌や金山寺みそ造り、巻き寿司の講習会や四季折々のハーブを生活に取り入れた教室の開催。
効果	生活に郷土料理や伝統料理、ハーブなどを取り入れ、暮らしの向上と食文化の継承により、健康増進と地域の交流を図る。ご自宅での活用により、地域文化の伝承が広がった。また、交流の輪が広がった。
連携団体等	学文路地区公民館運営委員会
連携団体等の役割	実施に向けての準備と片付け、広報活動と事業参加。

事業名	夏休み・冬休みこども教室
部課室名	教育委員会学文路地区公民館
事業概要	小学生に対するあらゆる体験学習の機会を提供
効果	大人とのふれあい、共育の推進、地域の先生の発掘など
連携団体等	地域共育コミュニティ本部、スクールボランティア、運営委員会
連携団体等の役割	講師として事業参画、事業の手伝い、PR活動

事業名	子どもクッキング
部課室名	教育委員会学文路地区公民館
事業概要	児童対象に伝承料理や季節のスイーツを作る
効果	作る楽しさや食を大切に作る心、地域の人や家族への感謝を養う
連携団体等	地域の先生、学文路地区公民館運営委員会
連携団体等の役割	事業の提案と事業参画、広報活動

事業名	橋本市民狂言
部課室名	教育委員会中央公民館
事業概要	市民狂言グループ「橋本狂言会」と大和座狂言事務所による公演
効果	伝統文化である狂言を鑑賞することにより、日本文化の良さを市民に再認識してもらう。住民参画により、地域文化の向上と活性化に役立てる。市民による狂言グループを育成し、古典芸能の保護を図ることができる。
連携団体等	市民狂言実行委員会
連携団体等の役割	伝統古典芸能の狂言の演技、技能の披露

事業名	わんぱく kids
部課室名	教育委員会学文路地区公民館
事業概要	ミニ列車、読み聞かせ会、育児相談等
効果	地域が子育て！を合い言葉に絆づくりで子育て支援
連携団体等	健康課、民生・児童委員、地域共育コミュニティ本部、運営委員会
連携団体等の役割	事業参画、情報提供、広報活動

事業名	子どもふれあいルーム（ぴんぽん教室）（毎月1～2回）
部課室名	教育委員会学文路地区公民館
事業概要	土曜日の子どもの居場所づくりで卓球を楽しく習得する
効果	地域の絆づくりと体力向上
連携団体等	地域共育コミュニティ本部、学文路地区公民館運営委員会
連携団体等の役割	事業のお手伝いと事業参加、広報活動

事業名	地域を語ろう～学文路カフェ・マルシェ
部課室名	教育委員会学文路地区公民館
事業概要	学生以上の全世代による地域課題についての意見交換の場
効果	住民自治意識の向上と自分なら今何が出来るのか？を考える
連携団体等	地域共育コミュニティ本部、学文路地区公民館運営委員会
連携団体等の役割	事業のお手伝いと参加、広報活動

事業名	キャンプファイヤーの集い
部課室名	教育委員会恋野地区公民館
事業概要	市内の小学生と地域ボランティア、高校生ボランティアが会し、ゲームやアトラクション、夕食会、キャンプファイヤーを囲み交流する。
効果	市内小学生、異世代交流
連携団体等	橋本市青年指導員連絡会、子ども会、恋野地区公民館運営委員会
連携団体等の役割	事業進行、参加、実施に向けての準備・片付け。

事業名	三世代交流の集い
部課室名	教育委員会恋野地区公民館
事業概要	地区内在住の80歳以上の高齢者、運営委員、小学生・園児が集い、歌・遊戯の発表、七夕会や餅つき、会食などで交流を深める。
効果	世代間の交流、高齢者の交流
連携団体等	恋野地区公民館運営委員会、公民館ボランティア、恋野小学校、すみだこども園、市健康課、市いきいき長寿課
連携団体等の役割	事業進行、事業参加、実施に向けての準備・片付け。

## 市民活動・ボランティア

事業名	市民活動サポートセンター事業
部課室名	総合政策部政策企画室
事業概要	市民の自主的な社会貢献活動を支援するための拠点として、市民活動サポートセンターを設置し、社会福祉協議会に指定管理を委託している。
効果	橋本市のボランティア活動を推進するための窓口となっている。ボランティア活動情報の発信・収集を行うだけでなく、NPO 団体の設立や運営についてのサポートや、研修会も行っている。交流スペースやフリースペース、登録団体が無料で利用できるレターケースを設置するなど、市民活動の中心的な役割を担っている。また、ボランティア活動保険の加入手続きも行っている。
連携団体等	社会福祉協議会
連携団体等の役割	ボランティア活動をしてほしいという情報があれば、関係団体に連絡するマッチングを行っている。依頼を受けた団体は、ニーズに応じた活動をしている。

事業名	人材ネットワーク事業
部課室名	総合政策部政策企画室
事業概要	ボランティア活動を支援し、これに係る情報を市民と共有することで、市民の持つ知識・経験を活かし、協働のまちづくりに資する。
効果	ボランティア活動をしたいという市民（個人）の登録窓口として、約 380 名の登録がある。活動報告書の内容からは、本事業に登録してくれる方は、ボランティア活動に意欲的な方が多いと考える。登録者情報は橋本市ホームページやイントラで公開（登録者の希望により非公開もある）している。庁内各課主催のイベントを行う際、それらの情報をもとに、ボランティアを募集することができる。ボランティアに参加した市民は、自己有用感を感じることができていると思われる。
連携団体等	学校教育課、生活環境課、図書館、各地区公民館 など
連携団体等の役割	生け花指導や子どもへの読み聞かせ、絵画指導など、その人がもつ専門性や技能・技術を生かすような取り組みをしていただいている。

事業名	よみきかせ会&えほんのひろば
部課室名	教育委員会紀見北地区公民館
事業概要	大型紙芝居の制作、館所有の書籍整理や購入本の選書に参加してもらっている。活動の範囲は公民館にとどまらず、保育園・小学校・老人施設・障害者施設に及ぶ活発な活動を行う。
効果	本の会「コスモス」の活動に参加した高校生ボランティアが、次世代を担う立場になりつつある。また、子育てしているお母さん方から好評を得て、地域の子育てに貢献できている。
連携団体等	館主催ボランティア、本の会「コスモス」
連携団体等の役割	紙芝居や読み聞かせを通じた子ども達とのふれあい。

事業名	真土万葉の里保全プロジェクト
部課室名	総合政策部政策企画室
事業概要	高齢化が進んでいる真土区の万葉の里を、事業者や市民と連携した取り組みにより保全している。
効果	地域住民、地元企業、行政がそれぞれのよさを生かしながら活動しているのがポイントである。万葉ロマンを感じる「真土」のもつ力を活用するために、有志の保存会が中心となり、さまざまな活動を企画している。それらの活動を通じて人が集う地域になればと考えている。
連携団体等	真土万葉保存会、地元企業、市民ボランティア
連携団体等の役割	今年度は、ヒマワリやコスモスなどの花の手入れ、イベント（コンサート）などを計画している。

事業名	人権講演会
部課室名	教育委員会紀見地区公民館、紀見北地区公民館、学文路地区公民館、恋野地区公民館
事業概要	和歌山県人権啓発市町村助成事業の一環として人権講演会を開催。
効果	共に学び人権意識を高める。
連携団体等	人権啓発推進委員会、橋本市人権教育研究会、紀見東中学校区健全育成会、紀見東中学校区共育コミュニティ本部等（共育コミュニティ事業として行っている地区とそうでない地区がある。）
連携団体等の役割	広報活動、啓発活動、準備、進行、事業参加、片付け等の協力。

事業名	人権啓発活動
部課室名	市民生活部人権・男女共同推進室
事業概要	講演会、啓発物資の配布、人権パネル展等
効果	市民の人権意識の広まり
連携団体等	橋本市人権啓発推進委員会、橋本市人権擁護委員、橋本市女性会議
連携団体等の役割	各事業について、主体となって行っている。講演会の内容や講師の選定についても関わる。

事業名	各種選挙時の啓発活動
部課室名	選挙管理委員会事務局
事業概要	各種選挙時において、市内各スーパーの店頭で啓発物資の配布等の啓発活動を行っている。
効果	各種選挙の投票率の向上を図る。また、高校生にあっては、啓発活動を通じて選挙に関心を持ってもらう。
連携団体等	橋本市明るい選挙推進協議会、橋本市内の高等学校
連携団体等の役割	選挙が正しく行われるようあらゆる機会を通じて明るい選挙運動を推進するとともに、明るい選挙の実現をはかるため、県及び市の選挙管理委員会と密接に連携すること。

事業名	フリースクール
部課室名	教育委員会恋野地区公民館
事業概要	小学生を対象に、物作りや料理教室など学校で体験できないことを公民館で体験し、地域の指導者や異年齢の交流を深める。
効果	参加者の交流と居場所作り
連携団体等	公民館ボランティア
連携団体等の役割	事業の企画、指導、実施に向けての準備・片付け。

## 環境衛生

事業名	ごみ収集場所の維持・管理
部課室名	市民生活部生活環境課
事業概要	地域内で自主的にごみ収集場所の衛生的な維持・管理を行っている。
効果	効率的なごみ収集と、景観保全
連携団体等	橋本市衛生自治会、区・自治会
連携団体等の役割	違反ごみなどの対応。清掃。補修など。

事業名	ごみの分別・減量
部課室名	市民生活部生活環境課
事業概要	生ごみたい肥化等により、積極的にごみ減量に努めている。
効果	ごみ減量から収集車両数の削減につながり、節約できた予算を小学生医療費の無料化など福祉の充実にいかせている。
連携団体等	橋本市衛生自治会、区・自治会
連携団体等の役割	区民への普及促進。

事業名	陶磁器リサイクル市
部課室名	市民生活部生活環境課
事業概要	埋立てごみとなる陶磁器の無料交換会を通じ、埋立てごみを減らす。
効果	残余物も資源化し、最終処分場の延命に繋がっている。
連携団体等	橋本市衛生自治会、区・自治会
連携団体等の役割	開催の協力、区・自治会単位での開催

事業名	市道側溝及び公共排水路の清掃
部課室名	建設部都市整備課
事業概要	市道側溝や公共排水路の維持管理について、区・自治会が清掃を行い、市がゴミ等の収集運搬を行う。
効果	平成 28 年度において、73 団体がボランティアによる清掃活動を行った結果、市道側溝や公共排水路の適正な維持管理が保たれた。
連携団体等	区・自治会等
連携団体等の役割	区・自治会等が側溝や公共排水路の清掃を行い、収集したゴミを分別して所定の場所に集める。

## 連携

事業名	官学連携事業
部課室名	総合政策部政策企画室
事業概要	大学と官学連携について協議を行うことや、取り組み事例の紹介や各課と大学のマッチング等を行う官学連携ネットワーク構築セミナー等の講座を開催している。
効果	大学との協議により、官学連携の推進を図っている。
連携団体等	和歌山大学 近畿大学生物理工学部 高野山大学
連携団体等の役割	多様化・複雑化する行政や地域の課題解決を目指すため、大学との研究・人的交流を進めるとともに、専門的知識を活用する。

事業名	姉妹都市・友好都市交流
部課室名	総合政策部政策企画室
事業概要	姉妹都市（米国カリフォルニア州 ロナ・パーク市）、友好都市（中国山東省 泰安市）との間での訪問団受け入れや派遣、市民レベルでの交流を通じた表敬訪問を受け入れる等している。
効果	国際親善協会と連携しながら、国際理解を深めるための各種事業や姉妹都市との交流促進事業を展開することにより地域の国際化が図られている。
連携団体等	社会教育課、国際親善協会
連携団体等の役割	国際親善協会が主となり、交流事業を実施している。